

コンポ換気α

★発売★

フラット35

改訂対応

衝撃

下屋の小屋裏換気

確保が明確化へ！

やまほん

かわら版

第十五版

発行所：神清

瓦のことなら
株式会社 神清 かみせい
 まかせて安心！
 百四十年の信頼と実績



フラット35（住宅金融支援機構木造住宅工事仕様書）が改訂され、下屋部分の換気確保が明確化されました。神清では、この事態に対応すべく、コンポ換気アルファを緊急発売！

コンパクトに設計されたコンポ換気アルファは、施工性も良く、多くの屋根形状に対応しています。

お施主様にも、工事業者さまにも喜ばれている商品です。

換気状態の断面図

一方向の軒天換気設置では、換気と認められません。下屋の場合、軒天+野地面の換気が必要となり、コンポ換気α設置で簡単に条件をクリアできます。



瓦用 下屋部分の換気に

コンポ換気α

アルファ

緊急！新発売！
 フラット35
 改訂版対応

下屋部分の小屋裏換気を確保

大屋根だけでは無く下屋の小屋裏も換気！
 フラット35（住宅金融支援機構木造住宅工事仕様書）が改訂され、下屋部分の換気確保が明確化されました。

小さな下屋にもピッタリ！コンパクト！
 コンパクトなコンポ換気αは、場所を選ばず施工可能。施工が簡単で、確実な効果が期待できます。

多くの屋根形状に対応可能！

下屋用に開発された商品ですが、片流れ・方形・急勾配地、多くの屋根の野地面で使用が可能です。



コンポ換気α

カミセイSHOPにて絶賛販売中！



株式会社 神清

〒475-0807 愛知県半田市八軒町28番地
 TEL (0569)-22-4711 FAX (0569)-22-9367
 ホームページ <http://www.kamisei.co.jp>
 E-mail info@kamisei.co.jp

瓦用 下屋部分の換気に コンポ換気 α

アルファ

緊急!新発売!
フラット35
改訂版対応

下屋部分の小屋裏換気を確保

大屋根だけでは無く下屋の小屋裏も換気!

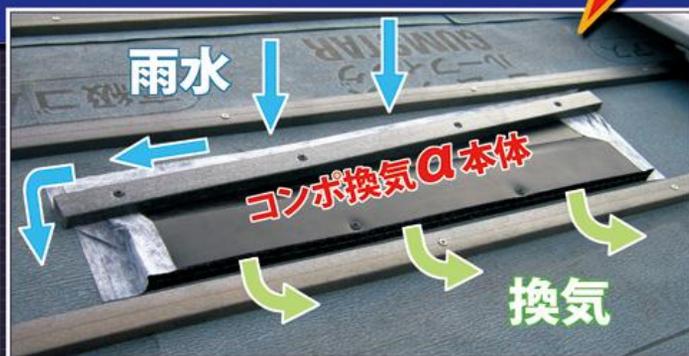
フラット35 (住宅金融支援機構木造住宅工事仕様書) が改訂され、下屋部分の換気確保が明確化されました。

小さな下屋にもピッタリ! コンパクト!

コンパクトなコンポ換気 α は、場所を選ばず施工可能。施工が簡単で、確実な効果が期待できます。

多くの屋根形状に対応可能!

下屋用に開発された商品ですが、片流れ・方形・急勾配他、多くの屋根の野地面で使用が可能です。



Q 小屋裏換気の基準は、下屋部分にも適用されますか?

A 「適用します。1階下屋部分の天井面積を基に小屋裏換気の有効面積を算入する必要があります。また、下屋部分が2か所以上に独立してある場合には、それぞれの下屋部分ごとに有効な開口面積を満足する小屋裏換気孔を設置する必要があります。」 (住宅金融支援機構 Q&A集より抜粋)

換気状態の断面図

一方向の軒天換気設置では、換気と認められません。

下屋の場合、軒天+野地面の換気が必要となり、コンポ換気 α 設置で簡単に条件をクリアできます。



製品仕様



	開口面積	天井面積
600タイプ	75cm ² /本	12m ² /本
400タイプ	40cm ² /本	6.4m ² /本

片屋根用1200タイプもラインアップしています。

施工手順



かみせい
株式会社 神清

〒475-0807 愛知県半田市八軒町28番地
TEL : 0569-22-4711 FAX : 0569-22-9367
http://www.kamisei.co.jp/
MAIL : info@kamisei.co.jp



コンボ換気 α 施工説明書

梱包部材

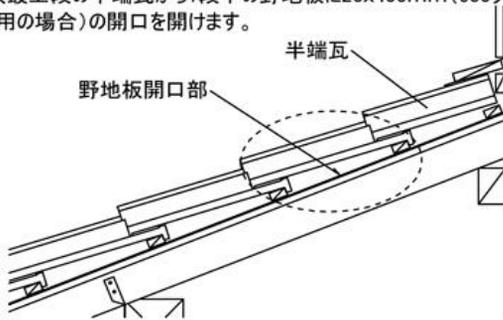
- ①コンボ換気 α1本
- ②防水テープ(端部シール用).....2枚(右側:75x145、左側:75x190)
- ③開口部端部シーラー.....2本(5x15x50)
- ④施工説明書

現地調達部材

- ・40mm以上のステンレスビス8本
- ・15x30x700 コンボ換気 α 端部押さえ桟木
- ・シーリング材等

施工手順1

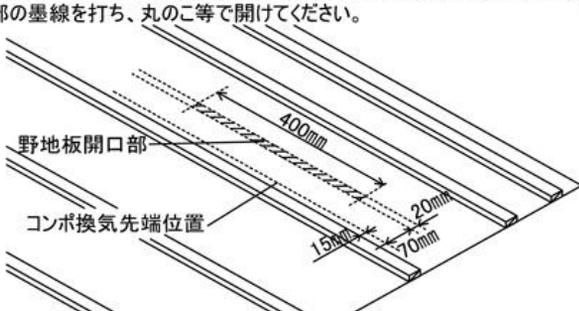
下屋根最上段の半端瓦から1段下の野地板に20x400mm(600タイプ1本使用の場合)の開口を開けます。



※コンボ換気 α を施工する部分にキズリや流し桟がある場合はそれを取り除いてから施工してください。また、取り除いた際の防水処理を十分に行ってください。
 ※コンボ換気 α を施工する部分にルーフィングの継ぎ目が来ないようにしてください。

施工手順2

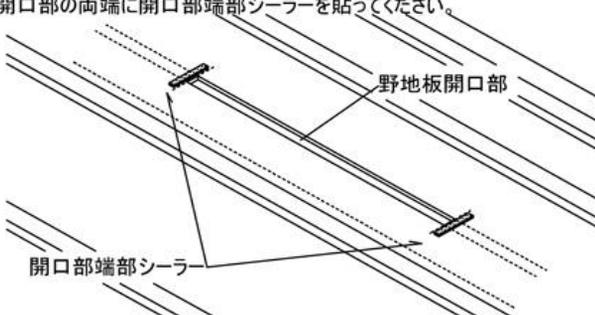
前段の瓦桟木から15mm上った位置に墨を打ってください。この線がコンボ換気 α の先端位置になります。そこから70mm上った位置に20mm幅の開口部の墨線を打ち、丸のこ等で開けてください。



※野地板開口部は600mmタイプでは20x400mm、400mmタイプでは20x200mmであけてください。コンボ換気 α の端部から100mm内側に開口を設けることになります。

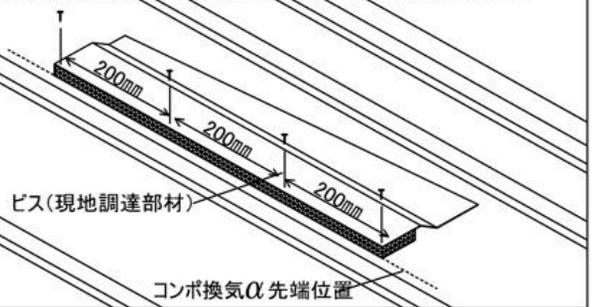
施工手順3

開口部の両端に開口部端部シーラーを貼ってください。



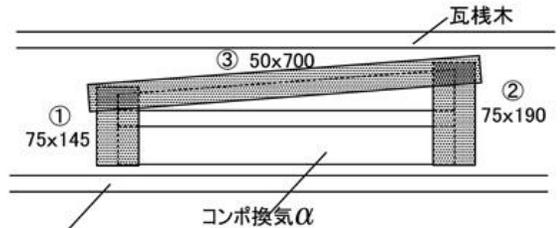
施工手順4

先端位置にコンボ換気 α を合わせてかぶせてください。コンボ換気 α の先端を40mm以上のステンレスビス4本(現地調達部材)、200mmピッチで留め付けてください。400mmタイプは3本、200mmピッチで留め付けてください。



施工手順5

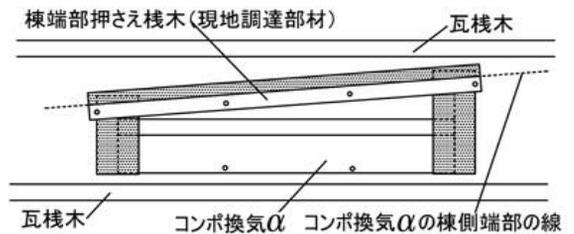
コンボ換気 α の左端部に75x145、右端部に75x190の防水テープを貼り付けてください。その後、50x700の防水テープをコンボ換気 α 側端部に斜めに貼り付けてください。①→②→③の順序で貼り付けてください。



※防水テープは雨水が入らないように確実に貼り付けてください。

施工手順6

コンボ換気 α の棟側端部の線に合わせて、15x30x700の棟端部押さえ桟木(現地調達部材)を40mm以上のステンレスビス4本、200mmピッチで留め付けてください。400mmタイプは3本、200mmピッチで留め付けてください。



※棟端部押さえ桟木は上部からの水を排水しやすくするために斜めに取付けます。棟端部押さえ桟木は水抜き加工のないものをご使用ください。なければ水抜き部を上側にして留め付けてください。

施工手順7

一般的にルーフィング上は、わずかながら、屋根材から浸入した雨水が流れる可能性があります。コンボ換気 α 周囲から水が浸入しないように適切な防水処理を行ってから作業を終了してください。

